



## 平成31年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年11月9日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 大光銀行  
コード番号 8537 URL <http://www.taikobank.jp/>

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 古出 哲彦

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長 (氏名) 相場 実

四半期報告書提出予定日 平成30年11月22日

配当支払開始予定日

TEL 0258-36-4111

平成30年12月6日

特定取引勘定設置の有無 無

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (報道機関向け)

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

### 1. 平成31年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(平成30年4月1日～平成30年9月30日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は、対前年中間増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期中間期	10,518	△4.8	2,029	△29.0	1,264	△38.8
30年3月期中間期	11,055	△0.3	2,859	16.4	2,068	18.1

(注) 包括利益 31年3月期中間期 1,984百万円 (16.1%) 30年3月期中間期 1,709百万円 (—%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期中間期	133.25	132.22
30年3月期中間期	218.33	216.70

(注) 平成29年10月1日付で普通株式10株を1株とする株式併合を実施したため、前連結会計年度の期首に当該株式併合を実施したと仮定し、1株当たり中間純利益及び潜在株式調整後1株当たり中間純利益を算出しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期中間期	1,533,465	84,251	5.4
30年3月期	1,483,198	82,486	5.5

(参考) 自己資本 31年3月期中間期 83,705百万円 30年3月期 81,971百万円

(注) 「自己資本比率」は(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	2.50	—	25.00	—
31年3月期	—	25.00	—	—	—
31年3月期(予想)	—	—	—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成29年10月1日付で普通株式10株を1株とする株式併合を実施したため、平成30年3月期第2四半期末の配当金については当該株式併合前の実際の配当金の額を記載し、年間配当金合計は「—」として記載しております。

### 3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,580	△25.7	2,300	△35.3	242.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無  
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期中間期	9,671,400 株	30年3月期	9,671,400 株
② 期末自己株式数	31年3月期中間期	184,037 株	30年3月期	184,011 株
③ 期中平均株式数(中間期)	31年3月期中間期	9,487,376 株	30年3月期中間期	9,472,764 株

(注)平成29年10月1日付で普通株式10株を1株とする株式併合を実施したため、前連結会計年度の期首に当該株式併合を実施したと仮定し、期中平均株式数(中間期)を算出しております。

(個別業績の概要)

1. 平成31年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(平成30年4月1日～平成30年9月30日)

(1) 個別経営成績 (%表示は、対前年中間増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期中間期	10,339	△4.9	1,979	△29.5	1,238	△39.5
30年3月期中間期	10,875	△0.4	2,810	15.9	2,049	18.1

1株当たり中間純利益	
	円 銭
31年3月期中間期	130.49
30年3月期中間期	216.31

(注)平成29年10月1日付で普通株式10株を1株とする株式併合を実施したため、前事業年度の期首に当該株式併合を実施したと仮定し、1株当たり中間純利益を算出しております。

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		%
31年3月期中間期	1,532,094		83,562			5.4
30年3月期	1,481,924		81,871			5.5

(参考)自己資本 31年3月期中間期 83,404百万円 30年3月期 81,733百万円

(注)「自己資本比率」は(期末純資産の部合計-期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 平成31年3月期の個別業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

	経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	円 銭	%
通期	3,530	△25.5	2,280	△35.2	240.50	

※ 中間決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

1. 当行は、特定事業会社(企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社)に該当するため、第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表および中間財務諸表を作成しております。

2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当行として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項は、添付資料P. 2「1. 当中間期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(中間決算補足説明資料の入手方法)

中間決算補足説明資料は第2四半期(中間期)決算短信に添付しております。

○添付資料の目次

1. 当中間期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	P. 3
(1) 中間連結貸借対照表	P. 3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	P. 4
中間連結損益計算書	P. 4
中間連結包括利益計算書	P. 5
(3) 中間連結株主資本等変動計算書	P. 6
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(当中間期における重要な子会社の異動)	P. 8
(会計方針の変更)	P. 8
(会計上の見積りの変更)	P. 8
(重要な後発事象)	P. 8
3. 中間財務諸表	P. 9
(1) 中間貸借対照表	P. 9
(2) 中間損益計算書	P. 11
(3) 中間株主資本等変動計算書	P. 12
(参考資料)	
平成30年度 第2四半期決算（中間決算）説明資料	

1. 当中間期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当行グループの当中間連結会計期間の連結経営成績につきましては、経常収益は、有価証券利息配当金の増加などから資金運用収益が増加したものの、その他業務収益及びその他経常収益が減少したことなどにより、前年同期比5億37百万円減少の105億18百万円となりました。経常費用は、営業経費が減少したものの、その他業務費用及びその他経常費用が増加したことなどにより、前年同期比2億93百万円増加の84億88百万円となりました。

以上の結果、経常利益は、前年同期比8億30百万円減少の20億29百万円となりました。

親会社株主に帰属する中間純利益につきましては、前年同期比8億4百万円減少の12億64百万円となりました。

（2）財政状態に関する説明

当中間連結会計期間末における連結財政状態につきましては、総資産は1兆5,334億65百万円（前年度末比502億67百万円増加）、純資産は842億51百万円（前年度末比17億65百万円増加）となりました。主要科目につきましては、貸出金は1兆323億29百万円（前年度末比65億38百万円増加）、有価証券は3,644億84百万円（前年度末比68億19百万円増加）、預金等（預金＋譲渡性預金）は1兆4,003億59百万円（前年度末比503億73百万円増加）となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年3月期通期の業績予想（単体・連結）につきましては、平成30年5月11日の公表数値から変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当中間連結会計期間 (平成30年9月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	63,739	99,983
商品有価証券	12	—
金銭の信託	7,980	7,980
有価証券	357,665	364,484
貸出金	1,025,791	1,032,329
外国為替	1,902	2,105
その他資産	11,591	11,190
有形固定資産	15,787	16,093
無形固定資産	720	736
退職給付に係る資産	133	552
繰延税金資産	59	62
支払承諾見返	2,545	2,567
貸倒引当金	△4,732	△4,621
資産の部合計	1,483,198	1,533,465
<b>負債の部</b>		
預金	1,300,675	1,330,548
譲渡性預金	49,310	69,811
コールマネー及び売渡手形	371	681
債券貸借取引受入担保金	—	3,001
借入金	29,700	30,500
外国為替	—	1
その他負債	12,613	6,196
賞与引当金	635	637
役員賞与引当金	17	17
退職給付に係る負債	199	199
睡眠預金払戻損失引当金	169	147
偶発損失引当金	138	117
利息返還損失引当金	8	7
繰延税金負債	2,599	3,052
再評価に係る繰延税金負債	1,727	1,727
支払承諾	2,545	2,567
負債の部合計	1,400,711	1,449,213
<b>純資産の部</b>		
資本金	10,000	10,000
資本剰余金	8,208	8,208
利益剰余金	49,727	50,754
自己株式	△466	△467
株主資本合計	67,469	68,496
その他有価証券評価差額金	12,048	12,719
土地再評価差額金	2,556	2,556
退職給付に係る調整累計額	△102	△65
その他の包括利益累計額合計	14,502	15,209
新株予約権	137	157
非支配株主持分	376	389
純資産の部合計	82,486	84,251
負債及び純資産の部合計	1,483,198	1,533,465

（2）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書  
（中間連結損益計算書）

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日）	当中間連結会計期間 （自 平成30年4月1日 至 平成30年9月30日）
経常収益	11,055	10,518
資金運用収益	8,102	8,222
（うち貸出金利息）	6,072	5,877
（うち有価証券利息配当金）	1,990	2,297
役務取引等収益	1,232	1,255
その他業務収益	768	598
その他経常収益	952	441
経常費用	8,195	8,488
資金調達費用	283	266
（うち預金利息）	252	254
役務取引等費用	911	931
その他業務費用	35	322
営業経費	6,709	6,527
その他経常費用	255	439
経常利益	2,859	2,029
特別損失	57	2
固定資産処分損	57	2
税金等調整前中間純利益	2,801	2,027
法人税、住民税及び事業税	479	604
法人税等調整額	237	145
法人税等合計	716	749
中間純利益	2,085	1,277
非支配株主に帰属する中間純利益	17	13
親会社株主に帰属する中間純利益	2,068	1,264

（中間連結包括利益計算書）

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日）	当中間連結会計期間 （自 平成30年4月1日 至 平成30年9月30日）
中間純利益	2,085	1,277
その他の包括利益	△376	706
その他有価証券評価差額金	△476	670
退職給付に係る調整額	100	36
中間包括利益	1,709	1,984
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	1,692	1,971
非支配株主に係る中間包括利益	17	13

㈱大光銀行（8537）平成31年3月期 第2四半期（中間期）決算短信

（3）中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間（自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	10,000	8,208	46,663	△549	64,321
当中間期変動額					
剰余金の配当			△236		△236
親会社株主に帰属する中間純利益			2,068		2,068
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		△17		84	66
自己株式処分差損の振替		17	△17		—
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）					
当中間期変動額合計	—	—	1,813	83	1,897
当中間期末残高	10,000	8,208	48,477	△466	66,219

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	13,884	2,556	△444	15,995	163	354	80,835
当中間期変動額							
剰余金の配当							△236
親会社株主に帰属する中間純利益							2,068
自己株式の取得							△0
自己株式の処分							66
自己株式処分差損の振替							—
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△476		100	△376	△44	15	△404
当中間期変動額合計	△476	—	100	△376	△44	15	1,493
当中間期末残高	13,407	2,556	△344	15,619	118	370	82,328



㈱大光銀行（8537）平成31年3月期 第2四半期（中間期）決算短信

当中間連結会計期間（自 平成30年4月1日 至 平成30年9月30日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	10,000	8,208	49,727	△466	67,469
当中間期変動額					
剰余金の配当			△237		△237
親会社株主に帰属する中間純利益			1,264		1,264
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）					
当中間期変動額合計	－	－	1,027	△0	1,027
当中間期末残高	10,000	8,208	50,754	△467	68,496

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	12,048	2,556	△102	14,502	137	376	82,486
当中間期変動額							
剰余金の配当							△237
親会社株主に帰属する中間純利益							1,264
自己株式の取得							△0
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	670		36	706	19	12	738
当中間期変動額合計	670	－	36	706	19	12	1,765
当中間期末残高	12,719	2,556	△65	15,209	157	389	84,251

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(当中間期における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. 中間財務諸表

(1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成30年3月31日)	当中間会計期間 (平成30年9月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	63,739	99,983
商品有価証券	12	—
金銭の信託	7,980	7,980
有価証券	357,428	364,227
貸出金	1,026,039	1,032,633
外国為替	1,902	2,105
その他資産	10,219	9,716
その他の資産	10,219	9,716
有形固定資産	15,786	16,092
無形固定資産	716	731
前払年金費用	148	536
支払承諾見返	2,545	2,567
貸倒引当金	△4,595	△4,481
資産の部合計	1,481,924	1,532,094
<b>負債の部</b>		
預金	1,300,677	1,330,554
譲渡性預金	49,310	69,811
コールマネー	371	681
債券貸借取引受入担保金	—	3,001
借入金	29,700	30,500
外国為替	—	1
その他負債	12,088	5,640
未払法人税等	201	461
リース債務	354	348
資産除去債務	111	111
その他の負債	11,421	4,719
賞与引当金	631	632
役員賞与引当金	17	17
退職給付引当金	42	63
睡眠預金払戻損失引当金	169	147
偶発損失引当金	138	117
繰延税金負債	2,632	3,068
再評価に係る繰延税金負債	1,727	1,727
支払承諾	2,545	2,567
負債の部合計	1,400,053	1,448,532

（単位：百万円）

	前事業年度 (平成30年3月31日)	当中間会計期間 (平成30年9月30日)
純資産の部		
資本金	10,000	10,000
資本剰余金	8,208	8,208
資本準備金	8,208	8,208
利益剰余金	49,386	50,387
利益準備金	1,791	1,791
その他利益剰余金	47,595	48,596
固定資産圧縮積立金	6	5
別途積立金	21,000	21,000
繰越利益剰余金	26,589	27,590
自己株式	△466	△467
株主資本合計	67,128	68,129
その他有価証券評価差額金	12,048	12,719
土地再評価差額金	2,556	2,556
評価・換算差額等合計	14,604	15,275
新株予約権	137	157
純資産の部合計	81,871	83,562
負債及び純資産の部合計	1,481,924	1,532,094

（2）中間損益計算書

（単位：百万円）

	前中間会計期間 （自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日）	当中間会計期間 （自 平成30年4月1日 至 平成30年9月30日）
経常収益	10,875	10,339
資金運用収益	8,088	8,209
（うち貸出金利息）	6,058	5,864
（うち有価証券利息配当金）	1,990	2,297
役務取引等収益	1,137	1,151
その他業務収益	721	550
その他経常収益	928	427
経常費用	8,065	8,360
資金調達費用	283	266
（うち預金利息）	252	254
役務取引等費用	839	862
その他業務費用	35	322
営業経費	6,652	6,470
その他経常費用	255	437
経常利益	2,810	1,979
特別損失	57	2
税引前中間純利益	2,752	1,976
法人税、住民税及び事業税	475	592
法人税等調整額	227	146
法人税等合計	703	738
中間純利益	2,049	1,238

㈱大光銀行（8537）平成31年3月期 第2四半期（中間期）決算短信

（3）中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間（自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日）

（単位：百万円）

	株主資本										株主資本 合計
	資本金	資本剰余金			利益 準備金	利益剰余金				自己株式	
		資本 準備金	その他資 本剰余金	資本 剰余金 合計		その他利益剰余金			利益 剰余金 合計		
						固定資 産圧縮 積立金	別途 積立金	繰越利益 剰余金			
当期首残高	10,000	8,208	—	8,208	1,791	7	21,000	23,559	46,358	△549	64,017
当中間期変動額											
剰余金の配当								△236	△236		△236
固定資産圧縮積立金の取崩						△0		0	—		—
中間純利益								2,049	2,049		2,049
自己株式の取得										△0	△0
自己株式の処分			△17	△17						84	66
自己株式処分差損の振替			17	17				△17	△17		—
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）											
当中間期変動額合計	—	—	—	—	—	△0	—	1,795	1,794	83	1,878
当中間期末残高	10,000	8,208	—	8,208	1,791	7	21,000	25,355	48,153	△466	65,896

	評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計		
当期首残高	13,884	2,556	16,440	163	80,620
当中間期変動額					
剰余金の配当					△236
固定資産圧縮積立金の取崩					—
中間純利益					2,049
自己株式の取得					△0
自己株式の処分					66
自己株式処分差損の振替					—
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△476		△476	△44	△520
当中間期変動額合計	△476	—	△476	△44	1,357
当中間期末残高	13,407	2,556	15,963	118	81,978

株大光銀行（8537）平成31年3月期 第2四半期（中間期）決算短信

当中間会計期間（自 平成30年4月1日 至 平成30年9月30日）

（単位：百万円）

	株主資本									
	資本金	資本剰余金		利益剰余金				自己株式	株主資本合計	
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金					利益剰余金合計
					固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	10,000	8,208	8,208	1,791	6	21,000	26,589	49,386	△466	67,128
当中間期変動額										
剰余金の配当							△237	△237		△237
固定資産圧縮積立金の取崩					△0		0	—		—
中間純利益							1,238	1,238		1,238
自己株式の取得									△0	△0
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）										
当中間期変動額合計	—	—	—	—	△0	—	1,001	1,000	△0	1,000
当中間期末残高	10,000	8,208	8,208	1,791	5	21,000	27,590	50,387	△467	68,129

	評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計		
当期首残高	12,048	2,556	14,604	137	81,871
当中間期変動額					
剰余金の配当					△237
固定資産圧縮積立金の取崩					—
中間純利益					1,238
自己株式の取得					△0
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	670		670	19	689
当中間期変動額合計	670	—	670	19	1,690
当中間期末残高	12,719	2,556	15,275	157	83,562